

コンプライアンス研修

対象者：中堅職員

1. 研修の目的

「コンプライアンス」と聞いて、その意味を知らない中堅職員はいないと思いますが、コンプライアンスラインを部下・後輩にどのように遵守させるのかについては、曖昧な点も多いのではないのでしょうか。本研修は、コンプライアンスに対する基礎理解から、コンプライアンスラインの確認、さらには職場における対策を話し合うことで、中堅職員の認識向上さらには遵守に向けた体制づくりを目指します。

2. 研修の特徴

コンプライアンスに関する基本的な解説や、職場のコンプライアンスラインの再確認、特定の事例に対する対処について受講生どうして確認します。さらには部下・後輩に「コンプライアンスの最終形である“習慣化”」に向けてどのような指導方法がベストなのかを受講生が考え共有します。

3. 研修内容

	内 容
3時間	1. 再確認：コンプライアンスとは 【講義】 1) コンプライアンスの定義を再確認する 2) デジタル時代のコンプライアンス 3) 職場のコンプライアンスの注意すべき点
	2. コンプライアンス遵守に向けた体制づくり 【講義・ワーク】 1) コンプライアンス違反の事例に対して防止策を考える 2) 日常業務において、どうすれば部下・後輩の認識向上につながるのかを考える
	3. コンプライアンスラインについて 【講義・ワーク】 1) 所属する団体のコンプライアンスラインについて 2) セルフコミット ～明日から取り組むこと～ 3) 振り返り